

自治組織に関する市民アンケート結果分析

1 世代別の分析

独身～子育て世代	(20～34歳まで)	……………	P 1
子育て中期世代	(35～49歳まで)	……………	P 3
子育て後期～子ども独立世代	(50～64歳まで)	……………	P 5
リタイヤ、役員適齢世代	(65～74歳まで)	……………	P 7
役員経験、後期高齢者世代	(75歳以上)	……………	P 9

※ 「独身～子育て世代」は、他世代の区分と比較して回答数が少ないです。

2 自治組織加入者、未加入者・脱会者別の分析

自治組織加入者	……………	P 11
〃 未加入者	……………	P 13
〃 脱会者	……………	P 15

※ 「自治組織脱会者」は回答数がかなり少ないです。

3 居住地別の分析

北西部	……………	P 17
(南割区、中割区、北割二区、北割一区)		
南西部	……………	P 19
(福岡区、小町屋区)		
町部	……………	P 21
(町一区、町二区、町三区、町四区、上穂町区)		
東部	……………	P 23
(市場割区、上赤須区、下平区、中沢区、東伊那区)		

※ 区ごとでは回答数が少なすぎるため、各区の特徴が類似している区ごとにエリアを設定し、分析を行ないました。(1エリア約400件)



20～34歳までの区分 独身～子育て初期世代

本人のプロフィール

平均年齢 30.3歳
 家族構成 親子世帯 47.6% 夫婦のみ世帯 30.1%
 お住まい アパートや社宅など 53.4% 持ち家 41.7%
 居住年数 5年未満 79.6%
 職業 会社員・公務員など 95.1%
 自治会 **加入 46.6%**

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 特に不安に思う事はない。
- (2) 災害や急病の際に隣近所にたよれる人がいない。
- (3) 近隣の住民と知り合いになる機会がない。
- (3) 地域による子どもへの関わりや見守り。

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) 組織のメリットや必要性などを明確にして説明する。
- (2) 組織に加入することによるメリット、加入しないことによるデメリットを設定する。

【自治組織に求めること】

- (1) 役員を務める負担が大きい、役員の負担の軽減を求める。
- (2) 区費、自治会費などの会費が高額である、削減を求める。

【その他のコメント】

①隙間時間で②ちょっとずつ
 ③みんなで活動できる。こんな
 スタイルを模索する。消防団な
 ども然り。(30代男性)

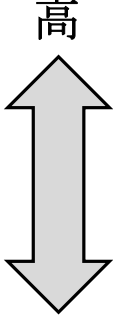
自治組織の活動について感じる事

最も選択が多い区分に「◎」、次に多い区分に「○」印をしています。

項目		満足度			わからない
		満足	普通	不満	
運営	会費		○	◎	
	役員の決め方、負担		○	◎	
組織の活動	共通	防災活動		◎	○
		美化活動	○	◎	
		情報伝達活動		◎	○
	任意	分館活動		○	◎
		レク活動		○	◎
		支え合い活動		○	◎
他	陳情、要望活動		○	◎	

自治組織の運営については「不満」が多い。自治組織の活動内容のうち、個別活動の全てで「わからない」が多い。

自治組織の活動の見直しに必要だと思うこと

必要度	割合	回答項目
	81%	(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。
	81%	(9) 役員の負担を軽くする。
	71%	(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。
	56%	(5) 会費を下げる。
	52%	(4) 金銭的な負担の透明性を図る。
	46%	(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。
	33%	(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。
	33%	(7) 役員の手当の充実を図る。
	10%	(2) 女性が役員に選出されやすくなるよう工夫する。
	2%	(10) 特に必要と思うことはない。

自治組織に期待する取り組み

区分		コメントの内容
行政	行政との役割分担や関わり	配布物の削減やデジタル化について
自治組織	運営について	会費の削減など負担軽減について
	活動について	イベントや業務を必要最低限にするなど活動のスリム化

課題の整理

【組織の運営について】

- 自治組織のデジタル化・IT化の支援
- 役員の負担軽減策や役員免除制度の検討
- 会費などの負担軽減の検討、透明性の確保

【組織の活動（共通活動）】

- 協働による加入メリットの明確化、説明

【組織の活動（任意活動）】

- 活動のスリム化を検討
- 子育て世代が参加しやすい活動の創設

【組織と他団体との関係】

- 行政などからの依頼事項の見直し
- アパートや社宅等の居住者の加入促進

【期待する取り組みのコメント】

昔と違って、今は共働きの家が多いので負担が大きくなってしまふ。もっと簡素化してよいと思います。(30代男性)

役員が負担に感じることは今すぐやめるべき(20代女性)



35～49歳までの区分 子育て中期世代

本人のプロフィール

平均年齢 42.6歳
 家族構成 親子世帯 66.8% 単身世帯 16.2%
 お住まい 持ち家 72.3% アパートや社宅など 21.0%
 居住年数 10年以上 43.6% 5年未満 29.6%
 職業 会社員・公務員など 85.4%
 自治会 **加入 72.9%**

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 特に不安に思う事はない。
- (2) 災害や急病の際に隣近所にたよれる人がいない。
- (3) 地域による子どもへの関わりや見守り。
- (4) 周辺地域の空洞化（空き家や空き店舗の増加）（43/328人）
- (4) 地域による高齢者への関わりや見守り。

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) 組織のメリットや必要性などを明確にして説明する。
- (2) 組織に加入することによるメリット、加入しないことによるデメリットを設定する。

【自治組織に求めること】

- (1) 自治組織活動のスリム化を求める。
- (2) 役員を務める負担が大きい、役員の負担の軽減を求める

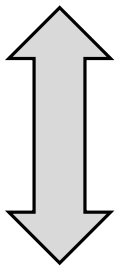
自治組織の活動について感じる事

最も選択が多い区分に「◎」、次に多い区分に「○」印をしています。

項目		満足度			わからない
		満足	普通	不満	
運営	会費		◎	○	
	役員の決め方、負担		○	◎	
組織の活動	共通	防災活動		◎	○
		美化活動	○	◎	○
		情報伝達活動		◎	○
	任意	分館活動		◎	○
		レク活動		◎	○
		支え合い活動		◎	○
	他	陳情、要望活動		◎	○

自治組織の運営については「不満」が多い。自治組織の活動の全てで「普通」が多い。個別活動の全てで「わからない」が多い。

自治組織の活動の見直しに必要だと思うこと

必要度	割合	回答項目
 高 低	75%	(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。
	73%	(9) 役員の負担を軽くする。
	72%	(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。
	52%	(5) 会費を下げる。
	49%	(4) 金銭的な負担の透明性を図る。
	44%	(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。
	39%	(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。
	34%	(7) 役員の手当の充実を図る。
	16%	(2) 女性が役員に選出されやすくなるよう工夫する。
	2%	(10) 特に必要と思うことはない。

自治組織に期待する取り組み

区分		コメントの内容
行政	行政との役割分担や関わり	配布物の削減やデジタル化について
自治組織	運営について	組織の持続を可能にするための統合、再編について 高齢者、若年世代など誰でもできるように役員負担の軽減 災害時に助け合いができる自治組織の人間関係の構築について
	活動について	イベントや業務を必要最低限にするなど活動のスリム化 子育て世代の負担軽減や参加しやすい行事の工夫について

課題の整理

【組織の運営について】

- 自治組織のデジタル化・IT化の支援
- 役員負担軽減策や役員免除制度の検討
- 会費などの負担軽減の検討、透明性の確保
- 費用負担や自治組織活動の必要性を説明する資料の検討

【組織の活動（共通活動）】

- 協働による加入メリットの明確化、説明

【組織の活動（任意活動）】

- 活動のスリム化を検討
- 子育て世代が参加しやすい活動の創設

【組織と他団体との関係】

- 行政などからの依頼事項の見直し



50～64歳までの区分 子育て後期～子供独立世代

本人のプロフィール

平均年齢 57.2歳
 家族構成 親子世帯 49.7% 夫婦のみ世帯 22.5%
 お住まい 持ち家 84.6%
 居住年数 10年以上 83.2%
 職業 会社員・公務員など 76.6%
 自治会 **加入 84.6%**

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 特に不安に思う事はない。
- (2) 本人、家族の高齢化
- (3) 地域による高齢者への関わりや見守り
- (4) 周辺地域の空洞化（空き家や空き店舗の増加）
- (5) 近隣住民との人間関係

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) 組織のメリットや必要性などを明確にして説明する。

【自治組織に求めること】

- (1) 役員を務める負担が大きい、役員の負担の軽減を求める。
- (2) 自治組織活動のスリム化を求める。
- (3) 区費、自治会費などの会費が高額である、削減を求める。

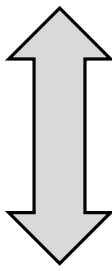
自治組織の活動について感じる事

最も選択が多い区分に「◎」、次に多い区分に「○」印をしています。

項目		満足度			わからない
		満足	普通	不満	
運営	会費		◎	○	
	役員の決め方、負担		○	◎	
組織の活動	共通	防災活動		◎	○
		美化活動	○	◎	○
		情報伝達活動		◎	○
	任意	分館活動		◎	○
		レク活動		◎	○
		支え合い活動		◎	○
他	陳情、要望活動		◎	○	

自治組織の運営については「不満」が多い。自治組織の活動の全てで「普通」が多い。個別活動の全てで「わからない」が多い。

自治組織の活動の見直しに必要だと思うこと

必要度	割合	回答項目
 高 低	76%	(9) 役員の負担を軽くする。
	75%	(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。
	70%	(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。
	55%	(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。
	49%	(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。
	42%	(5) 会費を下げる。
	41%	(4) 金銭的な負担の透明性を図る。
	31%	(7) 役員の手当の充実を図る。
	26%	(2) 女性が役員に選出されやすくなるよう工夫する。
	1%	(10) 特に必要と思うことはない。

自治組織に期待する取り組み

区分		コメントの内容
行政	行政との役割分担や関わり	見守りや地域サロン等の高齢者支援について 自治組織への負担軽減等、行政と自治組織の関わりの改善について
自治組織	運営について	高齢者、若年世代など誰でもできるように役員負担の軽減 災害時に助け合いができる自治組織の人間関係の構築について
	活動について	イベントや業務を必要最低限にするなど活動のスリム化 少子高齢化の今の時代にあった活動について

課題の整理

【組織の運営について】

- 自治組織のデジタル化・IT化の支援
- 役員負担軽減策や役員免除制度の検討
- 会費などの負担軽減の検討、透明性の確保
- 必要最低限度だけ加入できる制度の検討
- 行政などからの依頼事項の見直し

【組織の活動（共通活動）】

- 災害時に助け合いができる関係性を構築する機会や方策の検討
- 協働による加入メリットの明確化、説明

【組織の活動（任意活動）】

- 高齢者を地域で支える仕組みへの支援策の検討
- 活動のスリム化を検討
- 子育て世代が参加しやすい活動の創設



65～74歳までの区分 リタイア、役員適齢期世代

本人のプロフィール

平均年齢 69.9歳
 家族構成 夫婦のみ世帯 38.8% 親子世帯 29.0%
 お住まい 持ち家 92.5%
 居住年数 10年以上 90.0%
 職業 無職 50.8% 会社員・公務員など 21.3%
 自治会 **加入 91.5%**

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 本人、家族の高齢化
- (2) 特に不安に思う事はない。
- (3) 地域による高齢者への関わりや見守り
- (4) 周辺地域の空洞化（空き家や空き店舗の増加）
- (5) 近隣住民との人間関係

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) 組織のメリットや必要性などを明確にして説明する。
- (2) 行政からの働きかけを求める。

【自治組織に求めること】

- (1) 役員を務める負担が大きい、役員の負担の軽減を求める。
- (2) 加入することによるメリット、加入しないことによるデメリットを設定する。
- (3) 区費、自治会費などの会費が高額である、削減を求める。

自治組織の活動について感じる事

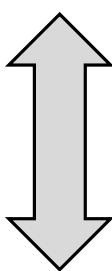
最も選択が多い区分に「◎」、次に多い区分に「○」印をしています。

項目		満足度			わからない
		満足	普通	不満	
運営	会費		◎	○	
	役員決め方、負担		◎	○	
組織の活動	共通	防災活動		◎	○
		美化活動	○	◎	
		情報伝達活動		◎	○
	任意	分館活動		◎	○
		レク活動		◎	○
		支え合い活動		◎	○
他	陳情、要望活動		◎	○	

全項目で「普通」が最も多い。「わからない」が最多となる項目がない。

自治組織の運営については「不満」がやや多い。個別活動の全てで「わからない」がやや多い。

自治組織の活動の見直しに必要だと思うこと

必要度	割合	回答項目
 高 低	65%	(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。
	64%	(9) 役員の負担を軽くする。
	62%	(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。
	62%	(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。
	55%	(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。
	37%	(2) 女性が役員に選出されやすくなるよう工夫する。
	31%	(5) 会費を下げる。
	30%	(4) 金銭的な負担の透明性を図る。
	22%	(7) 役員の手当の充実を図る。
	1%	(10) 特に必要と思うことはない。

自治組織に期待する取り組み

区分		コメントの内容
行政	行政との役割分担や関わり	見守りや地域サロン等の高齢者支援について 自治組織への負担軽減等、行政と自治組織の関わりの改善について
自治組織	運営について	高齢者、若年世代など誰でもできるように役員負担の軽減 災害時に助け合いができる自治組織の人間関係の構築について 近隣の関係性を築く交流・コミュニケーションの促進について
	活動について	イベントや業務を必要最低限にするなど活動のスリム化 子育て世代の負担軽減や参加しやすい行事の工夫について

課題の整理

【組織の運営について】

- 役員の負担軽減策や役員免除制度の検討
- 女性が役員に選出されやすくする制度の検討

【組織の活動（共通活動）】

- 協働による加入メリットの明確化、説明
- 災害時に助け合いができる関係性を構築する機会や方策の検討

【組織の活動（任意活動）】

- 高齢者を地域で支える仕組みへの支援策の検討
- 活動のスリム化を検討
- 子育て世代が参加しやすい活動の創設

【組織と他団体との関係】

- 行政などからの依頼事項の見直し

75歳以上の区分 役員経験、後期高齢者世代



本人のプロフィール

平均年齢	80.3歳
家族構成	夫婦のみ世帯 38.1% 単身世帯 27.6%
お住まい	持ち家 94.4%
居住年数	10年以上 93.7%
職業	無職 70.6% 農業 13.7%
自治会	加入 93.5% 脱会 3.6%

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 本人、家族の高齢化
- (2) 特に不安に思う事はない。
- (3) 地域による高齢者への関わりや見守り
- (4) 交通の便が悪く外出や買い物が困難
- (5) 近隣住民との人間関係

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) 強制的に加入させる、加入しないとデメリットが生ずる対応。
- (2) 組織のメリットや必要性などを明確にして説明する。
- (3) 行政からの働きかけを求める。

【自治組織に求めること】

- (1) 交流の促進。
- (2) 区費、自治会費などの会費が高額である、削減を求める。

自治組織の活動について感じる事

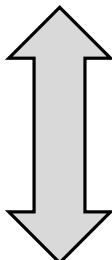
最も選択が多い区分に「◎」、次に多い区分に「○」印をしています。

項目		満足度			わからない	
		満足	普通	不満		
運営	会費		◎	○		
	役員の決め方、負担		◎		○	
組織の活動	共通	防災活動		◎	○	
		美化活動	○	◎		
		情報伝達活動	○	◎		
	任意	分館活動		◎		○
		レク活動		◎		○
		支え合い活動		◎		○
他	陳情、要望活動		◎		○	

全項目で「普通」が最も多い。「わからない」が最多となる項目がない。

共通活動の2項目で「満足」がやや多い。個別活動の全てで「わからない」がやや多い。

自治組織の活動の見直しに必要だと思うこと

必要度	割合	回 答 項 目
 高 低	60%	(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。
	57%	(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。
	49%	(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。
	46%	(9) 役員の負担を軽くする。
	43%	(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。
	33%	(2) 女性が役員に選出されやすくなるよう工夫する。
	23%	(4) 金銭的な負担の透明性を図る。
	23%	(5) 会費を下げる。
	15%	(7) 役員の手当の充実を図る。
	6%	(10) 特に必要と思うことはない。

自治組織に期待する取り組み

区 分		コメントの内容
行政	行政との役割分担や関わり	自治組織への負担軽減等、行政と自治組織の関わりの改善について 見守りや地域サロン等の高齢者支援について
自治組織	運営について	高齢者、若年世代など誰でもできるように役員負担の軽減 近隣の関係性を築く交流・コミュニケーションの促進について 未加入者の加入促進について
	活動について	イベントや業務を必要最低限にするなど活動のスリム化

課題の整理

【組織の運営について】

- 役員の負担軽減策や役員免除制度の検討
- 女性が役員に選出されやすくなる制度の検討

【組織の活動（共通活動）】

- 協働による加入メリットの明確化、説明
- 災害時に助け合いができる関係性を構築する機会や方策の検討

【組織の活動（任意活動）】

- 高齢者を地域で支える仕組みへの支援策の検討
- 活動のスリム化を検討
- 子育て世代が参加しやすい活動の創設

【組織と他団体との関係】

- 行政などからの依頼事項の見直し



自治組織加入者の区分

本人のプロフィール

平均年齢	63.9 歳
年齢層	75 歳以上 29.0% 64-74 歳 25.5% 50-64 歳 25.6%
家族構成	親子世帯 43.9% 夫婦のみ世帯 29.0%
お住まい	持ち家 93.8%
居住年数	10 年以上 82.8%
職業	会社員・公務員など 43.7% 無職 34.6%
圏域	北西部 22.4% 南西部 18.4% 町部 31.9% 東部 27.3%

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 本人、家族の高齢化
- (2) 特に不安に思う事はない。
- (3) 地域による高齢者への関わりや見守り
- (4) 周辺地域の空洞化（空き家や空き店舗の増加）

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) 組織のメリットや必要性などを明確にして説明する。
- (2) 行政からの働きかけを求める。

【自治組織に求めること】

- (1) 役員を務める負担が大きい、役員の負担の軽減を求める。
- (2) 自治組織活動のスリム化を求める。
- (3) 強制的に加入させる、加入しないとデメリットが生ずる対応。

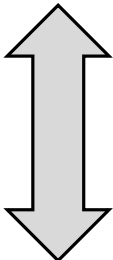
自治組織の活動について感じる事

項目		満足度			わからない	
		満足	普通	不満		
運営	会費		◎	○		
	役員の決め方、負担		◎	○		
組織の活動	共通	防災活動		◎	○	
		美化活動	○	◎		
		情報伝達活動		◎	○	
	任意	分館活動		◎		○
		レク活動		◎	○	
		支え合い活動		◎		○
他	陳情、要望活動		◎		○	

全項目で「普通」が最も多い。「わからない」が最多となる項目がない。

自治組織の運営については「不満」がやや多い。個別活動の全てで「わからない」がやや多い。

自治組織の活動の見直しに必要だと思うこと

必要度	割合	回答項目
高  低	65%	(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。
	65%	(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。
	64%	(9) 役員の負担を軽くする。
	54%	(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。
	48%	(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。
	36%	(5) 会費を下げる。
	35%	(4) 金銭的な負担の透明性を図る。
	29%	(2) 女性が役員に選出されやすくなるよう工夫する。
	26%	(7) 役員の手当の充実を図る。
	2%	(10) 特に必要と思うことはない。

自治組織に期待する取り組み

区分		コメントの内容
行政	行政との役割分担や関わり	自治組織への負担軽減等、行政と自治組織の関わりの改善について
自治組織	運営について	高齢者、若年世代など誰でもできるように役員負担の軽減 災害時に助け合いができる自治組織の人間関係構築について 見守りや地域サロン等の高齢者支援について
	活動について	イベントや業務を必要最低限にするなど活動のスリム化 近隣の関係性を築く交流・コミュニケーションの促進について 子育て世代の負担軽減や参加しやすい行事の工夫について

課題の整理

【組織の運営について】

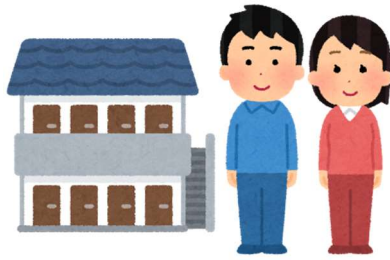
- 役員負担軽減策や、役員免除制度を検討する。
- 適正な規模の隣組となるよう自治組織を再編する。
- 組織を必要最低限まで縮小する検討を行う。
- 費用の透明性を向上させ、最低限まで縮小する検討を行う。

【組織の活動（任意活動）】

- 生活するうえで不安に思うことの回答に「本人、家族の高齢化」の回答が多く、高齢者を支えるための取り組みが必要。
- 行事を必要最低限まで減らす検討を行う。

自治組織未加入者の区分

本人のプロフィール



平均年齢	47.2 歳		
年齢層	20-34 歳 23.6%	35-49 歳 36.2%	50-64 歳 24.0%
家族構成	単身世帯 51.1% 親子世帯 28.4%		
	夫婦のみ世帯 18.3%		
お住まい	アパートや社宅など 68.1% 持ち家 21.4%		
居住年数	5 年未満 50.7% 10 年以上 27.5%		
職業	会社員・公務員など 77.7% 無職 15.3%		

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 特に不安に思うことはない。
- (2) 災害や急病の際に隣近所にたよれる人がいない。
- (3) 近隣の住民と知り合いになる機会がない。
- (4) 本人、家族の高齢化

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) 組織のメリットや必要性などを明確にして説明する。
- (2) 行政からの働きかけを求める。

【自治組織に求めること】

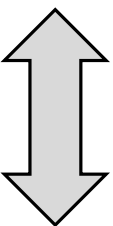
- (1) 加入することによるメリット、加入しないことによるデメリットを設定する。
- (2) 区費、自治会費などの会費が高額である、削減を求める。
- (3) 加入を強制しない。
- (4) 役員を務める負担が大きい、役員の負担の軽減を求める。

未加入の理由

重要度	割合	回答項目
高 ↑ ↓ 低	42%	(9) 自治組織に加入しなくても困らない
	40%	(1) 活動に参加できない（高齢のため、仕事が忙しい等）
	39%	(4) 加入するメリットを感じない
	34%	(3) 役員をやりたくない（役員の負担が大きい）
	29%	(5) 自治組織から勧誘されていない
	24%	(2) 近所づきあいが面倒
	23%	(11) 区費など自治組織の会費を払いたくない
	22%	(10) この地域には長く住まない
	20%	(6) 強制的に職務や手伝いを依頼されるため
	18%	(7) 自治組織の活動に関心がない
	9%	(8) 加入の仕方が分からない

「(9)自治組織に加入しなくても困らない」「(1)活動に参加できない（高齢のため、仕事が忙しい等）」「(4)加入するメリットを感じない」「(3)役員をやりたくない」の重要度が高くなっている。

自治組織に求める役割や機能

重要度	割合	回答項目
<div style="text-align: center;">  <p>高</p> <p>低</p> </div>	49%	(1) 災害時の避難先確保や助け合いなど防災活動
	38%	(8) 求めるものはない
	25%	(2) ゴミ集積所の管理や河川一斉清掃など美化活動
	19%	(5) 高齢者の生活支援などの支え合い活動
	14%	(6) 回覧板などによる地域や市の情報を伝達する活動
	13%	(7) 地域の問題を取りまとめ行政などに陳情、要望する活動
	5%	(4) 運動会やトリムバレーなどレクリエーション活動
	4%	(3) 健康教室や地域の歴史の学習会などの分館活動

半数が、「災害時の避難先確保や助け合いなど防災活動」を上げています。1/3以上が「求めるものはない」、1/4が「ゴミ集積所の管理や河川一斉清掃など美化活動」を挙げています。

自治組織の在り方検討への関心

(1) 関心がある	(2) 関心はない	(3) わからない	(4) 無回答
40 (18%)	115 (50%)	72 (31%)	2 (1%)

関心は低くなっています。

課題の整理

【組織の運営について】

- 役員の負担軽減策や役員免除制度の検討
- 役員負担のサポートの方策を検討する。
- 適正な規模の隣組になるよう自治組織を再編成する。
- 持ち家への転入・転居の際の加入促進を強化する。

【組織の活動（共通活動）】

- 加入促進にメリットや金銭的、人的負担の必要性が分かる説明資料を作成し、丁寧に説明する。
- アパート、借家の住人が参加しやすい防災などのメニューを用意する。
- ゴミ収集などの分かりやすい説明とメニューを用意する。

【組織の活動（任意活動）】

- 生活するうえで不安に思うことの回答に「本人、家族の高齢化」の回答が多く、高齢者を支えるための取り組みが必要



自治組織脱会者の区分

本人のプロフィール

平均年齢	65.5 歳		
年齢層	75 歳以上 35.6%	64-74 歳 22.2%	50-64 歳 26.7%
家族構成	親子世帯 37.8%	単身世帯 28.9%	夫婦のみ世帯 28.9%
お住まい	持ち家 91.1%		
居住年数	10 年以上 84.4%		
職業	無職 51.1% 会社員・公務員など 28.9%		
圏域	北西部 31.1%	南西部 8.9%	町部 37.8%
	東部 22.2%		

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 本人、家族の高齢化
- (2) 特に不安に思うことはない。
- (3) 近隣住民との人間関係
- (4) ちょっとした困りごとを相談できる人が隣近所にいない。
- (4) 交通の便が悪く外出や買い物が困難

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) 組織のメリットや必要性などを明確にして説明する。

【自治組織に求めること】

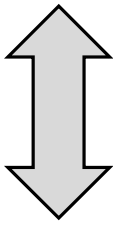
- (1) 自治組織活動のスリム化を求める。
- (2) 自治組織への加入を強制しない。
- (3) 組織の見直しを求める。

脱会をした、脱会を検討している理由

重要度	割合	回答項目
高  低	56%	(3) 役員をやりたくない (役員の負担が大きい)
	51%	(1) 活動に参加できない (高齢のため、仕事が忙しい等)
	47%	(4) 加入するメリットを感じない
	38%	(9) 自治組織に加入しなくても困らない
	38%	(11) 区費など自治組織の会費を払いたくない
	31%	(6) 強制的に職務や手伝いを依頼されるため
	29%	(7) 自治組織の活動に関心がない
	24%	(2) 近所づきあいが面倒
	7%	(10) この地域には長く住まない
	0%	(5) 自治組織から勧誘されていない
0%	(8) 加入の仕方が分からない	

「役員をやりたくない (役員の負担が大きい)」「活動に参加できない (高齢のため、仕事が忙しい等)」「加入するメリットを感じない」が半数を占めています。

自治組織に求める役割や機能

重要度	割合	回答項目
<div style="text-align: center;">  <p>高</p> <p>低</p> </div>	49%	(8) 求めるものはない
	22%	(2) ゴミ集積所の管理や河川一斉清掃など美化活動
	20%	(1) 災害時の避難先確保や助け合いなど防災活動
	13%	(5) 高齢者の生活支援などの支え合い活動
	11%	(6) 回覧板などによる地域や市の情報を伝達する活動
	11%	(7) 地域の問題を取りまとめ行政などに陳情、要望する活動
	2%	(3) 健康教室や地域の歴史の学習会などの分館活動
	2%	(4) 運動会やトリムバレーなどレクリエーション活動

「求めるものはない」が半数を占めています。その他の役割や機能についても、積極的な回答はありません。

自治組織の在り方検討への関心

(1) 関心がある	(2) 関心はない	(3) わからない	(4) 無回答
9 (20%)	21 (47%)	11 (24%)	4 (9%)

自治組織脱会者等であるため、関心は低くなっています。

課題の整理

【組織の運営について】

- 役員の負担軽減策や役員免除制度の検討
- 適正な規模の隣組になるよう自治組織を再編成する。
- 準組合員制度創設を検討する。

【組織の活動（共通活動）】

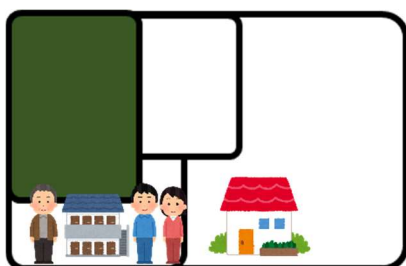
- 自治組織脱会後の地域との関わりを明確にする。（ゴミ集積所の利用、災害時の助け合い）

【組織の活動（任意活動）】

- 生活するうえで不安に思うことの回答に「本人、家族の高齢化」の回答が多く、高齢者を支えるための取り組みが必要。

北西部（南割区、中割区、北割二区、北割一区）の区分

本人のプロフィール



平均年齢	59.1 歳
家族構成	親子世帯 45.2% 夫婦のみ世帯 23.9% 単身世帯 22.2% 3 世代以上世帯 8.7%
お住まい	持ち家 80.9% アパートや社宅など 15.5%
居住年数	10 年以上 70.3% 5 年未満 19.3%
職 業	会社員・公務員など 53.2% 無職 30.9% その他 15.9%
自 治 会	加入 77.8% 未加入 18.8% 脱会 3.4%

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 特に不安に思うことはない。
- (2) 本人、家族の高齢化
- (3) 地域による高齢者への関わりや見守り
- (4) 近隣住民との人間関係

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) メリットや必要性などを説明する。
- (2) 行政からの働きかけを求める。

【自治組織に求めること】

- (1) 役員を務める負担が大きい、役員の負担の軽減を求める。
- (2) 自治組織活動のスリム化を求める。
- (3) 区費、自治会費などの会費が高額である、削減を求める。

自治組織の活動について感じる事

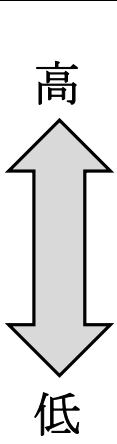
最も選択が多い区分に「◎」、次に多い区分に「○」印をしています。

項 目		満 足 度			わからない	
		満 足	普 通	不 満		
運 営	会費		◎	○		
	役員決め方、負担		◎	○		
組 織 の 活 動	共 通	防災活動		◎	○	
		美化活動	○	◎		
		情報伝達活動		◎	○	
	任 意	分館活動		◎		○
		レク活動		◎	○	
		支え合い活動		◎		○
他	陳情、要望活動		◎		○	

全ての項目で「普通」が最も多くなっている。

自治組織の運営についての「不満」が多く、「レク活動」「情報伝達活動」の「不満」も多い。「防災活動」「分館活動」「支え合い活動」「陳情、要望活動」について「わからない」が多い。「美化活動」の「満足」が多い。

自治組織の活動の見直しに必要だと思うこと

必要度	割合	回答項目
	69%	(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。
	67%	(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。
	67%	(9) 役員の負担を軽くする。
	51%	(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。
	45%	(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。
	37%	(4) 金銭的な負担の透明性を図る。
	37%	(5) 会費を下げる。
	27%	(2) 女性が役員に選出されやすくなるよう工夫する。
	26%	(7) 役員の手当の充実を図る。
	2%	(10) 特に必要と思うことはない。

活動の見直しに必要なこととして、(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。(9) 役員の負担を軽くする。(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。が必要度が高い。

自治組織に期待する取り組み

【自治組織の運営に関すること】

- (1) 少子高齢化の今の時代にあった活動について

【自治組織の行事に関すること】

- (1) イベントや業務を必要最低限にするなど活動のスリム化
- (2) 近隣の関係性を築く交流・コミュニケーションの促進について
- (3) 子育て世代の負担軽減や参加しやすい行事の工夫について

課題の整理

【組織の運営について】

- 自治組織のデジタル化・IT化の支援
- 役員負担軽減策や役員免除制度の検討
- 会費などの負担軽減の検討、透明性の確保

【組織の活動（共通活動）】

- 協働による加入メリットの明確化、説明

【組織の活動（任意活動）】

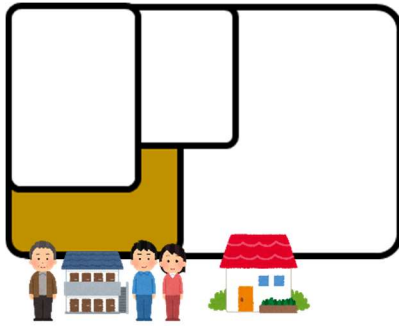
- 活動のスリム化を検討
- 子育て世代が参加しやすい活動の創設

【組織と他団体との関係】

- 行政などからの依頼事項の見直し
- 寄付、募金等の集金方法の改善

南西部（福岡区、小町屋区）の区分

本人のプロフィール



平均年齢 60.5 歳
 家族構成 親子世帯 40.5% 夫婦のみ世帯 30.5%
 単身世帯 21.0% 3 世代以上世帯 7.9%
 お住まい 持ち家 77.4% アパートや社宅など 18.6%
 居住年数 10 年以上 73.2% 5 年未満 16.5%
 職 業 会社員・公務員など 51.8% 無職 31.7%
 その他 16.5%
 自治会 加入 80.8% 未加入 18.0% 脱会 1.2%

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 本人、家族の高齢化
- (2) 特に不安に思うことはない。
- (3) 地域による高齢者への関わりや見守り
- (4) 近隣住民との人間関係

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) メリットや必要性などを説明する。
- (2) 行政からの働きかけを求める。

【自治組織に求めること】

- (1) 役員を務める負担が大きい、役員の負担の軽減を求める。
- (2) 強制的に加入させる、加入しないとデメリットが生ずる対応。
- (3) 加入金が高額である、削減を求める。

自治組織の活動について感じる事

最も選択が多い区分に「◎」、次に多い区分に「○」印をしています。

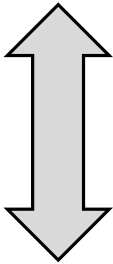
項 目		満 足 度			わからない
		満 足	普 通	不 満	
運 営	会費		◎	○	
	役員決め方、負担		◎	○	
組 織 の 活 動	共 通	防災活動		◎	○
		美化活動	○	◎	
		情報伝達活動		◎	○
	任 意	分館活動		◎	○
		レク活動		◎	○
		支え合い活動		◎	○
	他	陳情、要望活動		◎	○

全項目で「普通」が最も多い。「美化活動」は「満足」が多い。

自治組織の運営について「情報伝達活動」の「不満」が多い。

共通活動の「防災活動」と任意活動、「陳情、要望活動」について「わからない」が多い。

自治組織の活動の見直しに必要だと思うこと

必要度	割合	回答項目
 高 低	67%	(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。
	63%	(9) 役員の負担を軽くする。
	62%	(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。
	51%	(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。
	47%	(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。
	45%	(5) 会費を下げる。
	33%	(4) 金銭的な負担の透明性を図る。
	25%	(7) 役員の手当の充実を図る。
	25%	(2) 女性が役員に選出されやすくなるよう工夫する。
	2%	(10) 特に必要と思うことはない。

活動の見直しに必要なこととして、(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。(9) 役員の負担を軽くする。(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。が必要度が高い。

自治組織に期待する取り組み

【自治組織の運営に関すること】

- (1) 高齢者、若年世代など誰でもできるように役員負担の軽減
- (2) 災害時に助け合いができる自治組織の人間関係構築について

【自治組織の行事に関すること】

- (1) イベントや業務を必要最低限にするなど活動のスリム化

課題の整理

【組織の運営について】

- 自治組織のデジタル化・IT化の支援
- 役員負担軽減策や役員免除制度の検討
- 会費などの負担軽減の検討、透明性の確保

【組織の活動（共通活動）】

- 協働による加入メリットの明確化、説明

【組織の活動（任意活動）】

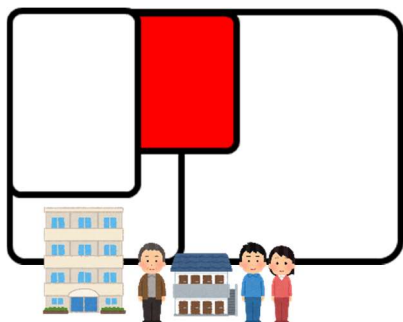
- 活動のスリム化を検討

【組織と他団体との関係】

- 行政などからの依頼事項の見直し
- 寄付、募金等の集金方法の改善

町部（町一区、町二区、町三区、町四区、上穂町区）の区分

本人のプロフィール



平均年齢 62.4 歳
 家族構成 親子世帯 39.4% 夫婦のみ世帯 26.7%
 単身世帯 25.7% 3 世代以上世帯 8.5%
 お住まい 持ち家 82.2% アパートや社宅など 13.2%
 居住年数 10 年以上 72.2% 5 年未満 14.9%
 職 業 会社員・公務員など 45.4% 無職 38.2%
 その他 16.4%
 自治会 加入 83.3% 未加入 13.6% 脱会 3.1%

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 本人、家族の高齢化
- (2) 特に不安に思うことはない。
- (3) 地域による高齢者への関わりや見守り
- (4) 周辺地域の空洞化（空き家や空き店舗の増加）

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) メリットや必要性などを説明する。
- (2) 行政からの働きかけを求める。

【自治組織に求めること】

- (1) 加入することによるメリット、加入しないことによるデメリットを設定する。
- (2) 役員を務める負担が大きい、役員の負担の軽減を求める。
- (3) 自治組織活動のスリム化を求める。
- (4) 強制的に加入させる、加入しないとデメリットが生ずる対応

自治組織の活動について感じる事

最も選択が多い区分に「◎」、次に多い区分に「○」印をしています。

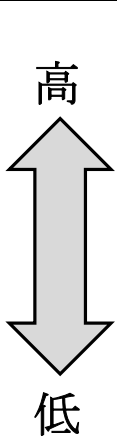
項 目		満 足 度			わからない	
		満 足	普 通	不 満		
運 営	会費		◎	○		
	役員決め方、負担		◎	○		
組 織 の 活 動	共 通	防災活動		◎	○	
		美化活動	○	◎		
		情報伝達活動		◎	○	
	任 意	分館活動		◎		○
		レク活動		◎		○
		支え合い活動		◎		○
他	陳情、要望活動		◎		○	

全項目で「普通」が最も多くなってる。「美化活動」は「満足」が多い。

自治組織の運営についての「不満」が多く、「情報伝達活動」の「不満」が多い。

共通活動の「防災活動」と任意活動、「陳情、要望活動」の「わからない」が多い。

自治組織の活動の見直しに必要だと思うこと

必要度	割合	回答項目
	64%	(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。
	63%	(9) 役員の負担を軽くする。
	62%	(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。
	59%	(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。
	48%	(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。
	36%	(4) 金銭的な負担の透明性を図る。
	31%	(5) 会費を下げる。
	27%	(2) 女性が役員に選出されやすくなるよう工夫する。
	24%	(7) 役員の手当の充実を図る。
	3%	(10) 特に必要と思うことはない。

活動の見直しに必要なこととして、(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。(9) 役員の負担を軽くする。(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。が必要度が高い。

自治組織に期待する取り組み

【自治組織の運営に関すること】

- (1) 高齢者、若年世代など誰でもできるように役員負担の軽減
- (2) 少子高齢化の今の時代にあった活動について

【自治組織の行事に関すること】

- (1) イベントや業務を必要最低限にするなど活動のスリム化

課題の整理

【組織の運営について】

- 自治組織のデジタル化・IT化の支援
- 役員負担軽減策や役員免除制度の検討
- 会費などの負担軽減の検討、透明性の確保

【組織の活動（共通活動）】

- 協働による加入メリットの明確化、説明

【組織の活動（任意活動）】

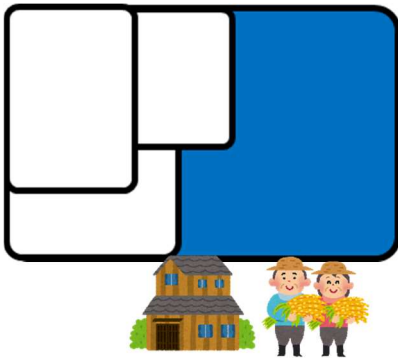
- 活動のスリム化を検討

【組織と他団体との関係】

- 行政などからの依頼事項の見直し
- 寄付、募金等の集金方法の改善

東部（市場割区、上赤須区、下平区、中沢区、東伊那区）の区分

本人のプロフィール



平均年齢 64.4歳
 家族構成 親子世帯 42.0% 夫婦のみ世帯 30.1%
 単身世帯 13.1% 3世代以上世帯 14.8%
 お住まい 持ち家 94.7% アパートや社宅など 3.1%
 居住年数 10年以上 86.4%
 職 業 会社員・公務員など 43.0% 無職 27.0%
 農業 18.6% その他 11.4%
 自治会 加入 93.6% 未加入 4.1% 脱会 2.4%

生活するうえで不安に感じていること

- (1) 本人、家族の高齢化
- (2) 特に不安に思うことはない。
- (3) 地域による高齢者への関わりや見守り
- (4) 交通の便が悪く外出や買い物が困難

加入促進に対して思うこと

【行政に求めること】

- (1) メリットや必要性などを説明する。
- (2) 行政からの働きかけを求める。

【自治組織に求めること】

- (1) 加入することによるメリット、加入しないことによるデメリットを設定する。
- (2) 役員を務める負担が大きい、役員の負担の軽減を求める。
- (3) 自治組織活動のスリム化を求める。

自治組織の活動について感じる事

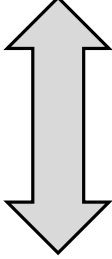
最も選択が多い区分に「◎」、次に多い区分に「○」印をしています。

項目		満足度			わからない	
		満足	普通	不満		
運営	会費		◎	○		
	役員の決め方、負担		◎	○		
組織の活動	共通	防災活動		◎	○	
		美化活動	○	◎		
		情報伝達活動		◎	○	
	任意	分館活動		◎		○
		レク活動		◎	○	
		支え合い活動		◎		○
他	陳情、要望活動		◎	○	○	

すべての項目で「普通」が最も多い。「美化活動」は「満足」が多い。自治組織の運営についてと「レク活動」「情報伝達活動」「陳情、要望活動」の「不満」が多い。

「防災活動」「分館活動」「支え合い活動」「陳情、要望活動」は「わからない」が多い。

自治組織の活動の見直しに必要だと思うこと

必要度	割合	回答項目
 高 低	67%	(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。
	63%	(9) 役員の負担を軽くする。
	61%	(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。
	56%	(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。
	48%	(8) 配布物など、市などからの依頼事項の見直し。
	34%	(2) 女性が役員に選出されやすくなるよう工夫する。
	34%	(5) 会費を下げる。
	33%	(4) 金銭的な負担の透明性を図る。
	24%	(7) 役員の手当の充実を図る。
	3%	(10) 特に必要と思うことはない。

活動の見直しに必要なこととして、(6) 参加の少ないイベント等は見直し、活動のスリム化を図る。(9) 役員の負担を軽くする。(1) 行事の参加や寄付に強制を求めない。(3) 高齢などの事情がある場合、役員の免除制度がある。が必要度が高い。

自治組織に期待する取り組み

【自治組織と行政の関係に関すること】

- (1) 自治組織への負担軽減等、行政と自治組織の関わりの改善について

【自治組織の運営に関すること】

- (1) 高齢者、若年世代など誰でもできるように役員負担の軽減
- (2) 近隣の関係性を築く交流・コミュニケーションの促進について
- (3) 見守りや地域サロン等の高齢者支援について

【自治組織の行事に関すること】

- (1) イベントや業務を必要最低限にするなど活動のスリム化

課題の整理

【組織の運営について】

- 自治組織のデジタル化・IT化の支援
- 役員負担軽減策や役員免除制度の検討
- 会費などの負担軽減の検討、透明性の確保

【組織の活動（共通活動）】

- 協働による加入メリットの明確化、説明

【組織の活動（任意活動）】

- 活動のスリム化を検討

【組織と他団体との関係】

- 行政などからの依頼事項の見直し
- 寄付、募金等の集金方法の改善